

## 仙台東支店の倉庫 建て替えオープン

### 山形の第一貨物

第一貨物（山形市、武藤幸規社長）は、仙台市若林区の仙台東支店倉庫を新築し、1日オープンした。東日本大震災でダクトが外れるなど旧倉庫の一部に被害があったため、荷物の安全

を重視し、敷地内に建て替えた。東北の物流拠点となる新倉庫の延べ床面積は約4,600平方メートルで旧倉庫の2・2倍。震災後に増えている東北発着の荷物に対応する。

仙台東支店は、宮城県内にある4事業所のうち最大の事業所。新倉庫は鉄骨3階建ての耐火建築。荷さば

き場、一時保管施設のスペースをそれぞれ広げ、主事業の特別積み合わせ事業と、荷物の保管、輸配送を含めたロジスティクス事業を拡大する。全ての照明に発光ダイオード（LED）を採用し、省エネに対応した。